



1月 ぼんき



最長子

岐阜市立早田小学校
R3. 1. 13 発行
保健だより NO. 9
保健室 宮部

★ お家の人といっしょに読んでくださいね ★

新型コロナウイルス感染症

学校以外で感染を広げないためにできること

冬休みが終わり、学年まとめの3か月がスタートしました。

学校では、新型コロナウイルス感染症を広げない生活が再び始まりましたが、毎朝の健康チェック、マスクの着用、ソーシャルディスタンスなど協力しながらできるようになりました。

しかし、学校以外で新型コロナウイルス感染症を広げないように心掛けているでしょうか？
自分の生活スタイルをふり返って、感染を広げないためにできることをすぐに始めましょう。

学校以外で

感染が広がる危険は
こんなところ
にあるよ！



“マスクなし”の3密で
ウイルスがふえて体に入る



マスクなしで、
閉めきった部屋でウイルスがふえる
(3密による感染(クラスター))



友だち同士でしゃべりながら
おやつを一緒に食べる
(密接による集団感染(クラスター))



実際に、上のような状況で感染が広がっています。
自分たちだけの感染ではなく、家族にも感染を広げてしまい
家族の人の症状が重症化してしまうケースが多数あります。

1945
1946
1947
1948
1949

1950

1951

1952

1953

1954

1955

1956

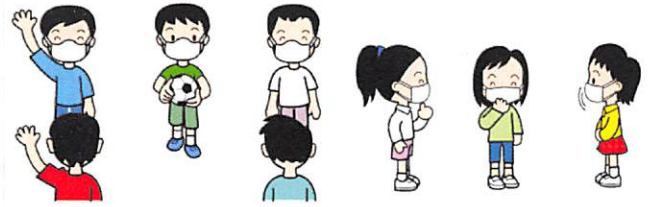
1957

1958



学校以外での

おもいやり ルール



自分のつばがとばないように
マスク & ソーシャルディスタンス



45分~1時間ごとに
5分間のかん気



友だちとのおやつタイムはやめる
(集団感染(クラスター)の危険あり)



家の中で、会話する時
なるべくマスクをつける

学校以外の場所での感染が拡大した場合、保健所による調査があります。主に下記の内容を聴取されます。いつ・どこで・だれと・一緒にいた時間・飲食の有無 等です。

お子さんやご家族が外出される場合、予め上記の内容についての把握をお願いします。お子さんが外出する際に自分から申し出ることを習慣にしてください。

また、お子さんが元気でも、同居するご家族が感染して重症化する可能性があります。会話時にマスクをすると安心です。



あうちの方へ



マスクが、ずれ落ちないかチェックしてください

最近、お子さんたちから、「〇〇さん、マスクのゴムがゆるくて、いつも口が出ている」等の相談が増えてきました。せっかくマスクを着用していても飛沫が出てしまっている可能性があります。改めて、お子さんのマスクが適正かのチェックをお願いします。

【マスクのチェックポイント】

- ①しゃべっても、マスクがずれ落ちないか
- ②ゴムが伸びてきてないか
- ③口と鼻を覆っているか



自分に合うマスク、
ゴムの長さにかえる！

